

## 学習の進め方

## ■ 特色

プレゼンテーションスキル向上に直結するコラムやあらゆる局面で役立つ資料も豊富です。

## ■ 全体の構成

Book1・2共に、「準備・オープニング」⇒「本論」⇒「結論」⇒「質疑応答」⇒「クロージング」の順に構成されます。

Book 2ではスキル、表現ともにBook 1よりレベルを上げた学習項目が設定されます。(例:Book1目標⇒Bレベル、Book2 目標⇒Aレベル)つまり、スパイラルに、段階的にスキルが積みあがるイメージです。

## ■ カリキュラム

Book1	はじめに			プレゼンテーションの基本的な構成と流れ
	1st Unit	プレゼンテーションの準備とイントロダクション	Session 1	プレゼンテーションの準備
			Session 2	アウトラインを作成する
			Session 3	イントロダクション(前半) — 目的を伝える
			Session 4	イントロダクション(後半) — 流れとメリットを伝える
	2nd Unit	本論に入る	Session 5	本論 — プレゼンテーションを始める
			Session 6	本論 — オーディオ・ビジュアルエイドを使って説明する
			Session 7	本論 — 表やグラフを使って説明する
			Session 8	本論 — 聴衆の心をとらえるストーリーを伝える
	3rd Unit	結論を述べる	Session 9	結論 — 結論を要約して伝える
			Session 10	結論 — 自分の主張として根拠を伝える
			Session 11	結論 — 将来の展望を見据えた具体案を伝える
			Session 12	結論 — プレゼンテーションを終了する
	4th Unit	質疑応答とクロージング	Session 13	質疑応答 — 質疑応答の心得
			Session 14	質疑応答 — 質問に応じる
			Session 15	質疑応答 — 賛成する・反対する
Session 16			クロージング — プレゼンテーションをまとめる	

## 英語で発信 プレゼンテーション

Book2	5th Unit	準備とイントロダクション	Session 17	イントロダクション — 信頼を得る自己紹介
			Session 18	イントロダクション — プレゼンテーションの目的とメリットを強調して伝える
			Session 19	イントロダクション — 流れ、所要時間、質疑応答の方法を伝える
			Session 20	イントロダクションから本論へ — トランジッションを効果的に使う
	6th Unit	本論に入る	Session 21	本論 — 問題提起・解決パターンを使った本論の展開
			Session 22	本論 — さらに上をめざすオーディオ・ビジュアルエイド
			Session 23	本論 — 自社のマーケティング戦略を伝える
			Session 24	本論 — 他社と自社の製品・サービスを比較する
	7th Unit	結論を述べる	Session 25	結論 — 提案をまとめる
			Session 26	結論 — 主張をまとめる
			Session 27	結論 — コンセプトを再確認する
			Session 28	結論 — 自社の社会貢献活動について触れる
8th Unit	質疑応答	Session 29	質疑応答 — 質問に対する疑問の表明	
		Session 30	質疑応答 — 即答を避け、代案を提示する	
		Session 31	クロージング — 今後の予定を説明する	
		Session 32	クロージング — 印象に残る表現でプレゼンテーションをまとめる	

\* カリキュラムは一部変更になることがあります。